

令和5年度第1回鎌ヶ谷市図書館協議会会議録

- 1 開催日時 令和5年7月4日(火)
午後1時00分～午後3時40分
- 2 開催場所 鎌ヶ谷市立図書館3階集会室
- 3 出席者
 - (1) 委員 石川 康委員 濱口貞美委員 佐藤克己委員
吉岡 篤委員 渡邊みどり委員 滝本はる恵委員
齊藤日出雄委員 飯野ふみ委員 中庭 香委員
 - (2) 市側 皆川教育長
(事務局) 小笠原生涯学習推進課長 斉藤図書館長
谷口館長代理 土肥 田中
 - (3) 傍聴人 なし
- 4 委員任命式
鎌ヶ谷市図書館協議会に先立ち、「委員任命式」を行う。
 - (1) 任命書の交付
 - (2) 教育長挨拶
 - (3) 委員紹介
- 5 鎌ヶ谷市図書館協議会
 - (1) 議題
 - 委員長・副委員長の選出
 - 【審議内容】
 - 委員長・副委員長の選出にあたって、委員全員の了解のもとで小笠原生涯学習推進課長が仮議長となる。
 - 仮議長の進行により、鎌ヶ谷市図書館協議会運営規則第2条の規定に基づき、委員の互選で次のように決定した。
 - 委員長 石川 康委員
 - 副委員長 片山ふみ委員 濱口貞美委員

以降、石川委員長が鎌ヶ谷市図書館協議会第3条の規定により議長として議事を進行する。

その中で、会議録署名委員は、佐藤委員と吉岡委員に決定した。

(2) 報告

議長 報告の1点目「令和4年度図書館事業実績について」、事務局より説明願います。

事務局 — 「令和4年度図書館事業実績について」資料に基づき内容を説明 —

議長 ただ今の説明を受けて、ご意見、ご質問があればお願いします。

委員 ブックスタートについて図書館が関わっていないということだが、その実績については集計しているのか。

事務局 今回の事業実績資料はイベント等の開催実績のみを中心とした集計となっております。委員のご質問にある内容については集計しておりません。次回までに資料を作成し、皆様にご提供したいと考えております。

議長 それでは報告の1点目については終了いたします。次に報告の2点目「令和5年度図書館運営方針について」、事務局より説明願います。

事務局 — 「令和5年度図書館運営方針について」資料に基づき内容を説明 —

議長 ただ今の説明を受けて、ご意見、ご質問があればお願いします。

委員 利用者へのサービスの強化という部分で、松戸市では子どもが借りた図書の履歴が残るというサービスがある。鎌ヶ谷市でも同様なサービスを検討しているか。

事務局 令和6年度10月から予定している図書館システムの更新の準備のなかで、利用者の皆様のご要望を反映させていきたいと考えております。ご質問いただいた貸出図書の履歴など可能な限りシステム更新のなかに取り入れてまいります。

委員 説明のなかで図書館レイアウトの変更のなかで資料室も含むとあったが、内容は。

事務局 現在2階にあります参考資料室は使用頻度が低く、一定の広さを持つスペースも有効活用ができていない状況にあります。

情報化を進めるための機器の導入により、辞書や新聞などをデータベースとして用意することで、資料室の空いたスペースを多面的に使用できる何らかの方策を検討してまいります。

- 委員 鎌ヶ谷市でも外国の方が増えているが、図書の貸出しや様々なイベントに生じる言葉の壁についてはどのように考え、その対策はどう考えているのか。
- 事務局 外国語の書籍を増やしていく、外国の方に対応できる体制を整えるなど、その準備の段階であり今後、取り組まなければならない重要な課題と認識しております。
- 委員 情報化の推進のなかでシステム更新とあるが、これには電子図書の導入も含まれているのか。
- 事務局 現在の計画では電子図書館の導入は含まれておりません。今後の動向をみながら必要に応じて検討してまいります。
- 議長 それでは報告の2点目については終了いたします。次に報告の3点目「令和5年度図書館事業計画について」、事務局より説明願います。
- 事務局 —「令和5年度図書館事業計画について」資料に基づき内容を説明—
- 議長 ただ今の説明を受けて、ご意見、ご質問があればお願いします。
- 委員 子ども司書養成講座とは、どのような内容なのか。
- 事務局 目的として、学校において読書を広める活動、それを担える人材の育成など子ども版の司書を養成する講座でございます。
- 委員 個人的な感覚ではあるが、講座を修了した子どもに司書認定書を交付するのはいかがなものか。
- 委員 認定書は成績表に加味されるなど、ステータスとしての価値はあるのか。
- 事務局 子どもたちが自主的に図書館での活動を拡大するために必要な一定の知識を習得したことの証明となるものであり、それが内申的な意味合いを持つものではありません。
- 委員 初年度ということで、各校2名の選出で良いのか、今後の方向性は拡大傾向なのかなど将来が見えない部分がある。また、司書に認定された子どもたちの活躍の場を提供するなど課題はあるようだが、子どもが受講により自信を持てるような事業にしてみらいたい。
- 事務局 図書館が講座を担当していますが、その活動の場と成果がみられるのは学校であり、相互の協力体制が必要となってまいります。これは共同で進める事業でありますし、学校教育課とも連携して事業を展開してまいります。
- 議長 他にご意見、ご質問はありますか。

- 委員 読み聞かせボランティア養成講座、ボランティアアドバンス研修会の募集方法は、どのように変わるのか。
- 事務局 当該講座の過去の応募人数が少なかったため、従来の保護者や学校司書の方限定の募集ではなく、広報により一般募集枠を増やすなど受講者の増加に努めます。
また、講座終了後の活動の場を提供していきたいと考えております。
- 委員 今回の募集は、今まで届いていなかった人々にも届いていた。ご苦労されたものと思う。
- 委員 学校関係の応募者はどれくらいになっているのか。
- 事務局 募集枠の半数ほど応募いただいています。これから広報で周知する一般枠と併せて満席となれば、ありがたいのですが。
なお、今年度に学校ボランティアの実態を調査すべく現在、準備しているところです。学校にはご負担をおかけしますが、今後のボランティアの充実につながるものと考えております。
- 議長 他にご意見、ご質問はありますか。
- 委員 保育園への支援体制が不足していると思われるが、どうか。
- 委員 保育園への支援ということだが、園の体制が整っておらず、外部からボランティアの派遣というのは難しい。
- 事務局 保育園の体制や各施設が抱える問題点を把握しながら、各施設長との調整により、ボランティアに対する要望を聴取してまいりたいと考えます。
- 委員 事業計画の大半が「図書館の利用拡大を図る。」となっているが、その成果はどのように把握するのか。
- 事務局 利用拡大の成果となる年間の図書館利用人数や図書の貸出し冊数など「鎌ヶ谷市の図書館」という冊子で公開しています。
- 委員 子どもが好きな作家やシリーズを読み進めて、次の段階に行く時にアドバイスをもらえたら、読書世界が広がると思う。
図書館でも積極的に対応してもらえれば良いのだが。
- 事務局 図書館側でもコンシェルジュを配置して、相談を受け付けているのですが、まだ不足している点もあると思いますので、今後さらに利用者に寄り添った接客に努めてまいります。
- 議長 それでは報告の3点目については終了いたします。次に報告の4点目「その他」について、事務局より説明願います。
- 事務局 昨年度に引き続き、今年度も先進図書館の視察研修を実施したいと考えております。

前回の視察時に委員の皆様から次回はボランティア活動の充実した図書館をと希望されましたので、候補地を、子ども図書館を有し、ボランティアによる、おはなし会・人形劇や各種イベントの開催が盛んな図書館として、柏市、市川市、流山市を候補地として検討しております。

委員の皆様から候補地の推薦があれば7月中にご一報下さい。

なお、視察の時期は10月下旬、23日の月曜日から27日の金曜日までの間のどこか1日を考えております。

視察先の了解が得られ、研修日時が決定しましたら、9月中に通知を発送いたします。

議長 他に発言はありますか。ないようですので、本年度の図書館協議会開催の大まかな日程を申し上げます。

第2回の開催は11月下旬、20日の月曜日から22日水曜日までのどこか1日で実施。

第3回は令和6年2月上旬、5日の月曜日から7日水曜日の間のどこか1日で実施する予定。

事務局には、開催日の1か月前までに通知を発送できるよう準備をお願いします。

各委員におかれましては、お忙しいところ恐縮ですが、出席方よろしく願いいたします。

それでは、以上をもちまして本日の図書館協議会を閉会いたします。皆様お疲れ様でした。

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するため、次に署名する。

令和 5 年 8 月 1 5 日

署名人 佐藤 克己 印

署名人 吉岡 篤 印